

漢字二字熟語と色のイメージとの連合について

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-12-22 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 川上, 正浩, 大音, 治子, 桶本, 藍, 小西, 麻由, 下村, 朋子, 鈴木, 妙帆, 日高, 美穂, 古川, 春菜 メールアドレス: 所属:
URL	https://osaka-shoin.repo.nii.ac.jp/records/4766

漢字二字熟語と色のイメージとの連合について

川上 正浩^{*1}／大音 治子^{*2}／桶本 藍^{*2}／小西 麻由^{*2}／
下村 朋子^{*2}／鈴木 妙帆^{*2}／日高 美穂^{*2}／古川 春菜^{*2}

^{*1}臨床心理学専攻准教授 ・ ^{*2}臨床心理学専攻修士課程 1 回

要約

我々にとって色彩は何らかのイメージを喚起させ、特定の色彩の使用は特定の感情状態と結びつくと考えられている。本研究では、具体的な対象を指さない抽象語が、一般的な大学生においてどのような色のイメージとの連合を持っているのかについて質問紙調査によって明らかにすることを目的とした。漢字二字熟語 110 語が選択され、それぞれの漢字二字熟語が、黄色、茶色、緑、青、紫、赤、ピンク、橙、白、黒、灰色のいずれの色と対応するイメージを持っているのか、あるいは該当する色がないか、について回答が求められた。大学生 114 名を対象とした調査の結果が報告され、たとえば漢字二字熟語“哀愁”に対しては、37%の調査参加者が茶色と対応するイメージを持っていることが示された。本研究の結果は、色彩が持つイメージの解釈や、概念と色との連合に対する解釈に際し、客観的な指標を与えるデータベースとして活用されることが期待される。

キーワード: 色彩イメージ, 漢字二字熟語, 抽象名詞, 概念と色の連合

I 問題と目的

風景構成法 (Landscape Montage Technique : LMT) においては、そこで用いられる色彩が、検査対象者の感情や状態に対する重要な情報を担っていると考えられている (たとえば伊志嶺ら, 1999 ; 河西ら, 1998 ; 河西ら, 2000 ; 武藤, 2002 ; 佐々木, 2006)。

また、樹木画テスト (バウムテスト) における色彩の使用に関しても、Fernandez (2005/2006) は、“おおむね承認される色彩解釈”の基本的要素として、たとえば白は純粹・幻想・忠実、黒は否定・混沌・不吉、赤は衝動・破壊・勇気、緑は休息・調和・静寂、青は無限・不死・瞑想、オレンジは知性・靈感・陽気、黄色は言葉・矛盾・滑稽、紫は禁欲・忍耐・従順、バラ色は洗礼・新生・用心、灰色は中立・平凡・倦怠、といった象徴的な解釈が可能であると述べている。

一方、色彩に対する反応の個人差から、感情や

性格などの個人差を測定しようとする検査として、ロールシャッハ・テスト、カラーピラミッド性格検査法、カラー・シンボリズム・テスト (松岡, 1995) などを挙げることができる (石原ら, 2000)。

このように、色彩と感情や性格との間に連合があると様々な知見は、特定の色に対して我々が共通したある種の感覚を有している、という考えに基づいて展開されたものであると言える。

たとえば“イチゴ”や“炎”が、赤い色と結びついているように、具体的な事物は、その事物の典型的な色 (以下典型色) と結びついており、金魚やポスト、リンゴ、といった一般的に赤いとされている事物については、赤という色と連想関係にある。

そして、こうした連合が人間の行動に影響を及ぼすこともまた知られている。たとえば、記憶課題において Ratner et al. (1990) は、典型色による彩色の方が、非典型色による彩色よりも色記憶の

課題遂行成績が高いことを示しており、またこうした効果は、高齢者においても同様に認められている(市川ら, 2005)。

川上(2008)は具体的なオブジェクトを、一般的に典型色が決まっているオブジェクト(たとえば、トマト、バナナなど)である“典型色オブジェクト”と、典型色が定まっていないオブジェクト(たとえば、シャツ、蝶など)である“汎用色オブジェクト”とに分類し、記憶課題を用いた実験を行っている。川上(2008)の実験においては典型色オブジェクトの線画を典型的な色で彩色した刺激(ティピカル項目)、非典型的な色で彩色した刺激(アティピカル項目)、汎用色オブジェクトの線画を不自然ではない色で彩色した刺激(ニュートラル項目)の3種が実験参加者に呈示され、後に線画のみの偶発再認課題が実施された。実験の結果、典型色で彩色されたティピカル項目は非典型色で彩色されたアティピカル項目や、不自然ではないが、典型色ではないニュートラル項目に較べて偶発再認課題におけるミス率が低いことが示された。

一方、こうした具体的な概念と具体的な色との連合とは別に、実際には色を持たない対象に対しても、我々は色の“感覚”を持つことがある。たとえば“ホワイトノイズ”や“黄色い声”といった表現に見られるように、本来は色彩を伴わない聴覚的な刺激に対しても、我々はなんらかの色のイメージを持つことがある。

このように、我々にとって、特定の色彩そのものが何らかのイメージを喚起させ、その色彩の使用が特定の感情状態と結びついていると考えられることから、先に述べたような風景構成法における色彩の解釈や樹木画テストにおける色彩の解釈が可能となると推測される。

こうした、色のイメージと概念との連合については、これまでも様々な研究が行われてきた。

たとえば石原ら(2000)は、カラー・シンボリズム・テストで用いられる“恐怖”などの刺激語が一語ずつ書かれた刺激語シートを呈示し、その

言葉から受けた感じと一致した色を選び出して用紙に記入することを実験参加者に求め、カラー・シンボリズム・テストで用いられている刺激語の中にも、色彩に結合しやすいものとそうでないものが存在することを明らかにしている。具体的には、“興奮”や“怒り”と赤、“恐怖”や“罪”と黒、といった連合については、多くの実験参加者間で一致が認められたが、“噂”や“同情”、“優越”や“感傷”については、実験参加者間での反応の一致が認められにくかった。

同様にカラー・シンボリズム・テストの刺激語に対する色のイメージ調査を実施した金澤(2003)の調査においても、“興奮”や“怒り”、“本能”や“愛”には赤、“恐怖”と“罪”に対しては黒、“恋”に対して桃という、一貫した反応が認められている。

また田仲(2007)は、Big Five 尺度を用いてパーソナリティを測定し、同時にカラー・シンボリズム・テストを参考にした簡易的な色彩連想調査(簡条書きにした刺激語に対して呈示した色の名前から選択させる)を製作し、刺激語が持つ色彩イメージを測定した。その結果、刺激語には共通する色彩イメージが存在し、個人の反応がそこから乖離する要因として調和性の低さが認められることが明らかにされた。

さらに山田(2004)は、京都や東京、パリといった都市の概念を媒介として、その都市に対するイメージとその都市に対応するものとして選択される色との間に対応関係が認められることを示している。

そこで本研究では、具体的な対象を指さない抽象的な漢字二字熟語が、一般的な大学生においてどのような色のイメージとの連合を持っているのかについて質問紙調査によって明らかにすることを目的とする。調査参加者には言語的に呈示した複数の色名の中から、当該漢字二字熟語と対応すると考えられる色名を選択することを求める。

本研究の対象を、漢字二字熟語に限定した理由は、2つある。

1つは、日本語において、漢字二字熟語は最も一般的な単語の表記形態である (Yokosawa et al., 1988) ためである。そして、もう1つの理由は、本研究の結果を確認するための認知実験や、本研究の結果を活用する認知実験を遂行する際に、その実験刺激の統制を容易にすることを意図したからである。

II 方法

質問紙の作成

まず調査の対象とする色名として、筆者ら8名で協議し、“黄色”，“茶色”，“緑”，“青”，“紫”，“赤”，“ピンク”，“橙”，“白”，“黒”，“灰色”の11色を設定した。さらにこれらの色名のイメージと連合を有すると想定される漢字二字熟語を筆者ら8名で文献等を参考に収集し、吟味した。この結果選択された漢字二字熟語110語は表2に記載されている。

選択肢としての色名の配置は、先に記した順の配置に12番目の選択肢として“該当無し”を加えたものとしたが、この配置の順番が調査対象者の反応に影響を及ぼす可能性を考え、色名の配置を逆転させた質問紙も作成することとした。この際、11色の色名の配置のみを逆転させ、選択肢“該当無し”については、一貫して12番目の選択肢とした。

さらに、漢字二字熟語の配置順についても、この配置の順番が調査対象者の反応に影響を及ぼす可能性を考え、これを逆転させた質問紙も作成することとした。したがって、作成された質問紙は2(色名の配置順)×2(項目の配置順)の4種類となった。いずれの質問紙においても、色名の種類、漢字二字熟語の種類は同一であり、その配置の仕方のみが異なることになる。これら4種類の質問紙は、List 1からList 4と名付けられた。

調査対象者

大学生114名(男性21名、女性93名)が調査に参加した。調査対象者の平均年齢は21.3歳($SD = 1.39$)であった。4種類の質問紙それぞれに参加

した調査対象者の情報は表1に示した。

表1 調査対象者の情報

	Sex		Age	
	M	F	Mean	SD
List 1	5	22	21.3	1.44
List 2	6	25	21.3	1.25
List 3	5	25	21.5	1.20
List 4	5	21	21.2	1.66

手続き

各調査対象者は授業時間内に集団で、あるいは個別に、割り当てられた質問紙に対して回答を行った。調査対象者は、教示及び漢字二字熟語が印刷された冊子を配付され、評定は調査対象者ペースで行われた。教示は以下のように記載されていた。

『この調査は、ことばがもっている、色のイメージに関する調査です。これから挙げるさまざまなことば(二字熟語)がどのような色と対応するイメージをもっているのか、についてお尋ねします。正解があるわけではありませんし、あなた個人の結果が問題とされたり、良いとか悪いとかの評価を受けたりすることは一切ありません。調査の結果は統計的に処理され、研究の目的以外に使用されることはありませんので正直に思うままに答えて下さい。

以下の例のように、二字熟語(たとえば「青春」)の右側に、いろいろな色名が書いてありますので、その二字熟語の意味と対応しそうだと感じる色名を、番号ごと○で囲んでください。書かれている色名のどれとも対応しないと感じられる場合は、「12 該当なし」を○で囲んでください。以下の例は、「青春」という二字熟語の意味は、「赤」と対応していると考えている場合の例を示しています。』

調査対象者は、教示を読み、教示内容を理解したことが確認された後、各自のペースでそれぞれの漢字二字熟語のイメージとする色を、先の11

色の中から選択し、その色（番号）を○で囲むことによって回答した。当該漢字二字熟語のイメージとする色が、先の11色の中に存在しない場合は、“12.該当なし”という選択肢を○で囲んで回答することが求められた。

III 結果と考察

欠損項目（調査対象者が回答を行っていない、あるいは複数の選択肢に○を付している項目）については分析の対象から除外した。そのうえで、それぞれの漢字二字熟語ごとに回答を集計し、それぞれの色名がイメージ色として選択される割合を集計した。その結果を表2-1から2-3に示した。なお、表2において、色名は、“黄色”がYl，“茶色”がBn，“緑”がGn，“青”がBl，“紫”がPp，“赤”がRd，“ピンク”がPk，“橙”がOr，“白”がWt，“黒”がBk，“灰色”がGyと表記されている。また該当無しについては、Ncと表記されている。さらに、当該色名の選択率が33%を超えるものについては、その選択率に灰色の網掛けを施した。

本研究の結果においても、石原ら（2000）の結果と同様、一貫した色名と連合が認められる概念もあれば、たとえば“安心”や“知恵”，“平凡”などのように、一貫した色名との連合が認められない概念も存在する。

また、統計的な処理を行うことは難しいが、黄色が多く選択されている漢字二字熟語の中に、“き”あるいはK音をその音韻情報に含むものが多く認められるようである（たとえば“希望”“奇跡”“期待”“幸運”“気楽”）。こうした傾向が認められるとすれば、これは色のイメージとの連合に、概念そのもののみならずその音韻情報までもが影響を及ぼしている可能性を示唆する。こうした可能性については今後詳細な統計的分析を含めて再検討を行っていく必要があるだろう。

本研究の結果作成された漢字二字熟語で表記される抽象概念と色のイメージとの連合は、今後、認知心理学的実験によってその妥当性を吟味する

必要があると考えられるが、色のイメージそのものの解釈や、概念と色との連合に関する解釈に対して、客観的な指標を与えるデータベースとして活用されることが期待される。

<付記>：本研究は平成19年度に開講された授業、「認知心理学特論（大阪樟蔭女子大学大学院人間科学研究科臨床心理学専攻）」において、授業の一貫として実施された研究である。

文献

- Fernandez L (2005) : *Le test de l'arbre. Un dessin pour comprendre et interpréter.* Paris : In Press Editions., 阿部恵一郎 (訳) (2006) : 樹木画テストの読みかた 金剛出版
- 市川綾・坂田陽子・山羽和夫 (2005) : 着色の典型性による高齢者の色記憶実験, 日本色彩学会誌, 29, 56-57.
- 石原慶子・近江源太郎 (2000) : パーソナリティ・テストにおける色彩の意味 (1) 色彩象徴テストにおける感情語と色彩との関係, 日本色彩学会誌, 24 (SUPPLEMENT), 100-101.
- 伊志嶺美津子・河西恵子・櫃田紋子・千葉智子 (1999) : 風景構成法における臨床的基礎研究 : そのV「山」の描画像の検討, 横浜女子短期大学研究紀要, 14, 41-55.
- 金澤律子 (2003) : 言葉における色のイメージ調査, 日本色彩学会誌, 27 (SUPPLEMENT), 118-119.
- 川上正浩 (2008) : 呈示色の典型性が画像の記憶に及ぼす影響, 大阪樟蔭女子大学人間科学研究紀要, 7, 83-90.
- 河西恵子・千葉智子・伊志嶺美津子・櫃田紋子 (2000) : 風景構成法における臨床的基礎研究 : 青年期女子と精神分裂病者の「川」に関する一考察, 横浜女子短期大学研究紀要, 15, 25-40.
- 河西恵子・伊志嶺美津子・千葉智子・櫃田紋子 (1998) : 風景構成法における臨床的基礎研

- 究：青年期女子と精神分裂病者の「石」に関しての一考察，横浜女子短期大学研究紀要，13，1-16.
- 松岡武（1995）：色彩とパーソナリティ 金子書房
- 武藤誠（2002）：風景構成法のアイテム選択における二つの指向性，京都大学大学院教育学研究科紀要，48，224-235.
- Ratner C, McCarthy J（1990）：Ecologically relevant stimuli and color memory, *Journal of General Psychology*, 117, 369-377.
- 佐々木玲仁（2006）：風景構成法研究の文献展望，京都大学大学院教育学研究科紀要，52，187-199.
- 田仲悠介（2007）：色彩連想による共通イメージに関する研究，臨床教育心理学研究，33（1），15.
- 山田千賀子（2004）：言葉と色の関係，池坊短期大学紀要，34，21-39.
- Yokosawa K, Umeda M（1988）：Processes in human Kanji-word recognition., *Proceedings of the 1988 IEEE international conference on systems, man, and cybernetics*. 377-380.

表 2-1 それぞれの漢字二字熟語に対する色名の選択率 (1/3)

Word	Yl	Bn	Gn	Bl	Pp	Rd	Pk	Or	Wt	Bk	Gy	Nc	Total
1 哀愁	1%	14%	0%	37%	10%	4%	1%	12%	4%	1%	14%	3%	100%
2 愛情	1%	0%	0%	2%	0%	58%	35%	3%	1%	0%	0%	1%	100%
3 曖昧	2%	6%	4%	4%	11%	1%	9%	8%	3%	0%	44%	9%	100%
4 悪意	0%	0%	0%	3%	9%	5%	0%	0%	0%	75%	5%	3%	100%
5 圧迫	2%	3%	1%	4%	3%	45%	0%	0%	1%	22%	9%	12%	100%
6 安心	6%	2%	15%	11%	2%	7%	22%	18%	11%	2%	0%	4%	100%
7 安静	0%	1%	11%	48%	1%	3%	2%	3%	26%	0%	2%	5%	100%
8 威厳	4%	4%	3%	12%	4%	26%	0%	2%	2%	32%	4%	8%	100%
9 色気	0%	0%	0%	2%	42%	11%	39%	1%	2%	2%	0%	2%	100%
10 陰気	5%	4%	2%	22%	11%	1%	0%	1%	1%	25%	26%	3%	100%
11 栄光	68%	0%	2%	2%	0%	11%	1%	7%	5%	0%	1%	4%	100%
12 温厚	5%	3%	3%	5%	1%	25%	10%	44%	2%	1%	1%	2%	100%
13 温和	11%	1%	10%	2%	0%	20%	14%	40%	1%	0%	0%	2%	100%
14 快活	36%	0%	0%	7%	0%	28%	4%	20%	2%	0%	0%	2%	100%
15 回復	11%	1%	23%	16%	1%	5%	7%	9%	22%	1%	0%	4%	100%
16 革命	13%	6%	4%	5%	4%	44%	1%	6%	5%	3%	1%	8%	100%
17 活発	31%	1%	1%	4%	0%	31%	3%	29%	0%	0%	0%	1%	100%
18 華美	11%	1%	1%	3%	14%	31%	29%	4%	1%	0%	0%	5%	100%
19 可憐	5%	0%	3%	2%	4%	10%	65%	1%	8%	1%	0%	2%	100%
20 華麗	22%	0%	2%	3%	8%	27%	25%	2%	7%	0%	0%	5%	100%
21 過労	2%	20%	1%	18%	4%	8%	0%	0%	2%	7%	32%	5%	100%
22 頑固	2%	16%	1%	4%	2%	18%	0%	3%	1%	45%	4%	4%	100%
23 感傷	2%	5%	5%	42%	8%	8%	2%	4%	1%	4%	12%	6%	100%
24 甘美	4%	0%	0%	1%	4%	15%	58%	13%	4%	0%	0%	2%	100%
25 危険	26%	0%	0%	0%	0%	64%	0%	2%	1%	7%	0%	1%	100%
26 奇跡	65%	0%	1%	1%	2%	2%	3%	2%	16%	0%	0%	9%	100%
27 期待	58%	0%	1%	4%	3%	8%	7%	10%	4%	0%	1%	5%	100%
28 気品	19%	2%	0%	3%	23%	6%	7%	4%	27%	4%	0%	5%	100%
29 希望	75%	1%	3%	4%	0%	4%	2%	4%	8%	0%	0%	1%	100%
30 強烈	3%	0%	0%	2%	3%	84%	4%	1%	0%	1%	0%	3%	100%
31 拒絶	8%	8%	2%	7%	5%	8%	0%	1%	2%	40%	15%	4%	100%
32 気楽	43%	1%	10%	4%	0%	4%	2%	32%	1%	0%	0%	4%	100%
33 苦難	0%	16%	4%	12%	11%	1%	0%	0%	1%	24%	24%	7%	100%
34 潔癖	4%	1%	2%	17%	4%	0%	0%	2%	64%	2%	3%	4%	100%
35 嫌悪	2%	6%	2%	4%	11%	5%	1%	0%	0%	47%	15%	6%	100%
36 元気	39%	1%	2%	4%	0%	26%	2%	25%	2%	0%	0%	1%	100%
37 健康	18%	0%	29%	12%	1%	2%	9%	18%	9%	0%	0%	3%	100%

表 2-2 それぞれの漢字二字熟語に対する色名の選択率 (2/3)

Word	Yl	Bn	Gn	Bl	Pp	Rd	Pk	Or	Wt	Bk	Gy	Nc	Total
38 幸運	58%	0%	2%	1%	0%	13%	23%	0%	2%	0%	0%	2%	100%
39 豪華	32%	0%	1%	0%	9%	24%	6%	2%	2%	3%	0%	23%	100%
40 攻撃	3%	2%	1%	4%	3%	71%	0%	0%	0%	16%	0%	2%	100%
41 幸福	29%	0%	4%	3%	1%	10%	42%	6%	5%	0%	0%	1%	100%
42 降伏	0%	2%	0%	21%	0%	4%	0%	0%	39%	16%	13%	5%	100%
43 興奮	4%	1%	0%	1%	2%	87%	3%	2%	0%	0%	0%	1%	100%
44 孤独	0%	2%	0%	15%	2%	1%	0%	0%	7%	44%	25%	4%	100%
45 古風	1%	45%	12%	1%	8%	3%	0%	6%	4%	4%	12%	5%	100%
46 混乱	10%	4%	2%	4%	15%	15%	0%	2%	0%	10%	30%	10%	100%
47 困惑	1%	13%	5%	12%	18%	2%	1%	1%	2%	2%	37%	7%	100%
48 嫉妬	3%	3%	1%	3%	28%	35%	3%	1%	0%	13%	5%	6%	100%
49 地味	1%	44%	1%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	7%	42%	4%	100%
50 羞恥	10%	4%	1%	14%	6%	34%	11%	2%	4%	1%	4%	10%	100%
51 純愛	0%	0%	0%	2%	1%	38%	41%	1%	16%	0%	0%	2%	100%
52 純粹	2%	0%	0%	8%	0%	0%	5%	0%	81%	3%	0%	2%	100%
53 浄化	1%	0%	2%	43%	1%	0%	0%	0%	45%	2%	4%	4%	100%
54 情熱	0%	0%	0%	1%	0%	98%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	100%
55 食欲	26%	5%	7%	2%	0%	25%	1%	24%	0%	1%	1%	8%	100%
56 真実	3%	0%	3%	9%	0%	16%	2%	4%	54%	4%	1%	4%	100%
57 神聖	9%	0%	1%	18%	3%	0%	0%	1%	66%	0%	1%	3%	100%
58 新鮮	11%	1%	14%	36%	0%	9%	5%	1%	20%	1%	0%	2%	100%
59 慎重	1%	4%	10%	49%	3%	3%	0%	1%	11%	8%	7%	5%	100%
60 心配	3%	3%	1%	47%	11%	2%	1%	1%	3%	2%	23%	5%	100%
61 神秘	13%	1%	6%	13%	14%	0%	2%	3%	39%	0%	0%	9%	100%
62 静観	0%	0%	7%	69%	0%	0%	1%	1%	13%	0%	4%	5%	100%
63 静止	1%	0%	3%	54%	0%	3%	0%	1%	25%	4%	7%	4%	100%
64 静寂	0%	0%	4%	74%	2%	1%	0%	0%	12%	4%	3%	2%	100%
65 精神	4%	0%	2%	61%	4%	2%	2%	0%	19%	3%	0%	5%	100%
66 盛大	23%	1%	2%	4%	1%	38%	1%	15%	1%	0%	1%	15%	100%
67 生命	7%	0%	16%	14%	0%	25%	6%	4%	22%	0%	1%	6%	100%
68 静養	0%	0%	18%	60%	0%	1%	0%	1%	14%	0%	1%	6%	100%
69 絶望	1%	2%	0%	8%	4%	1%	0%	0%	0%	67%	14%	4%	100%
70 喪失	0%	0%	3%	14%	0%	2%	0%	0%	16%	34%	30%	2%	100%
71 知恵	20%	4%	18%	22%	5%	10%	4%	6%	4%	1%	1%	6%	100%
72 知性	8%	2%	12%	39%	4%	8%	2%	3%	12%	5%	0%	4%	100%
73 注意	38%	0%	1%	2%	2%	52%	0%	1%	0%	2%	1%	2%	100%
74 中立	11%	3%	18%	10%	4%	2%	1%	6%	19%	1%	18%	8%	100%

表 2-3 それぞれの漢字二字熟語に対する色名の選択率 (3/3)

Word	Yl	Bn	Gn	Bl	Pp	Rd	Pk	Or	Wt	Bk	Gy	Nc	Total
75 調和	18%	2%	22%	10%	1%	4%	3%	16%	14%	0%	3%	9%	100%
76 治癒	4%	0%	27%	19%	3%	1%	8%	7%	26%	0%	0%	5%	100%
77 沈黙	0%	0%	0%	11%	1%	1%	0%	0%	16%	41%	27%	3%	100%
78 敵意	5%	1%	2%	3%	4%	41%	0%	1%	0%	32%	5%	5%	100%
79 伝統	6%	25%	18%	4%	9%	5%	0%	5%	4%	12%	4%	8%	100%
80 動揺	3%	6%	3%	24%	19%	6%	1%	2%	0%	4%	23%	11%	100%
81 熱血	0%	0%	0%	0%	0%	98%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	100%
82 敗北	0%	3%	0%	22%	0%	4%	0%	0%	13%	36%	19%	4%	100%
83 破壊	3%	4%	0%	1%	3%	20%	0%	2%	1%	51%	14%	2%	100%
84 爆発	4%	2%	0%	1%	0%	77%	0%	2%	0%	7%	5%	3%	100%
85 悲哀	2%	0%	0%	66%	4%	3%	2%	0%	3%	4%	12%	4%	100%
86 不安	1%	4%	1%	25%	12%	1%	0%	1%	3%	9%	41%	4%	100%
87 複雑	4%	9%	6%	7%	22%	1%	0%	3%	1%	4%	35%	9%	100%
88 不潔	0%	46%	0%	3%	5%	1%	0%	0%	0%	13%	23%	10%	100%
89 平静	0%	2%	17%	58%	1%	1%	1%	1%	13%	1%	3%	4%	100%
90 平凡	11%	12%	20%	6%	1%	0%	1%	8%	18%	3%	10%	11%	100%
91 平和	14%	1%	33%	9%	0%	3%	6%	8%	25%	0%	1%	0%	100%
92 防衛	2%	7%	15%	18%	3%	7%	0%	1%	6%	21%	13%	7%	100%
93 豊富	31%	1%	27%	3%	2%	6%	5%	16%	2%	1%	0%	7%	100%
94 保護	11%	3%	13%	13%	3%	4%	10%	8%	25%	3%	1%	8%	100%
95 未熟	12%	3%	8%	19%	3%	5%	12%	5%	16%	1%	6%	11%	100%
96 魅力	13%	0%	0%	4%	19%	23%	35%	1%	2%	0%	0%	4%	100%
97 無垢	2%	1%	2%	4%	0%	1%	1%	3%	74%	2%	7%	5%	100%
98 無心	0%	1%	0%	3%	0%	3%	0%	0%	82%	5%	3%	4%	100%
99 優秀	22%	0%	6%	21%	4%	21%	3%	4%	11%	2%	0%	7%	100%
100 雄大	7%	2%	41%	22%	1%	9%	0%	5%	7%	1%	1%	4%	100%
101 優美	14%	0%	4%	3%	19%	8%	32%	6%	6%	1%	0%	6%	100%
102 誘惑	2%	0%	2%	1%	47%	9%	31%	0%	2%	3%	2%	3%	100%
103 愉快	43%	1%	3%	1%	0%	8%	11%	32%	1%	0%	0%	1%	100%
104 妖艶	3%	1%	1%	2%	61%	7%	12%	2%	1%	2%	3%	6%	100%
105 陽気	27%	1%	3%	2%	0%	19%	1%	46%	1%	0%	0%	1%	100%
106 幼稚	38%	2%	0%	2%	0%	4%	34%	12%	3%	0%	0%	6%	100%
107 楽観	39%	0%	0%	3%	2%	10%	9%	34%	3%	0%	0%	2%	100%
108 冷淡	1%	0%	2%	86%	0%	0%	0%	2%	4%	1%	2%	4%	100%
109 恋愛	0%	0%	0%	0%	0%	25%	71%	1%	2%	0%	0%	1%	100%
110 老化	1%	50%	0%	0%	5%	0%	0%	1%	2%	4%	34%	3%	100%